

①取組主体	
名称	: 社団法人日本家庭園芸普及協会
担当窓口	: 担当課(者) 専務理事 室沢 正孝
住所	東京都中央区日本橋小伝馬町17番12号 堀ビル3 6階
電話	03-3249-0681 FAX 03-3249-0683

団体等の種類	: その他(公益法人)
構成員数	: 186会員
活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無	: 有
HPアドレス	: http://kateiengei.or.jp/
②連携している団体等の有無 : 無	
③取組地域 全国	
④取組開始時期・経緯(動機含む)	
昭和63年に社団法人設立。	
目的 家庭園芸の普及及び啓発を行うことにより、家庭園芸の健全な育成を図り、国民の快適な生活環境の育成に資する。	
具体的な取り組み:	
1. フラワー&ガーデンショウを開催し、国民に花、植物栽培の楽しみを啓発普及している。2007年度で17回目、平成18年度までの延べ入場者数約80万人。	
2. 家庭園芸の指導者グリーンアドバイザーの認定試験を実施し、現在9000人近くの資格者を擁し、家庭園芸指導の現場で活躍している。	
3. 学校緑花事業としてモデル学校を選定し、花苗を提供し、子供たちに花栽培の楽しみを教えている。	
⑤目的(目標)	
フラワー&ガーデンショウは毎年、テーマを時代に即したものとして一般市民に花栽培の楽しみを啓発していく。グリーンアドバイザーは地域に密着した家庭園芸の指導者として認定していく。	
学校緑花事業はモデル学校だけでなく、さらに拡大し、花種子配布で花栽培の楽しみを広げる。	
⑥参加者数・属性推移	
フラワー&ガーデンショウ	一般市民
グリーンアドバイザー資格取得者	小売店、学校関係者、市場関係者
学校緑花	小学校 東京都青梅市、世田谷区それぞれ 春と秋に花苗提供および植栽指導

⑦経費

フラワー&ガーデンショウ	70,000,000円
グリーンアドバイザー認定	40,000,000円
学校緑花	600,000円

⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

グリーンアドバイザー（GA）はそれぞれの地域において自治体主催のイベントに協力し、参加者への花栽培指導を行っている。

なお、GAにはグループを結成して活動しているところもある。（現在9組織）

⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

フラワー&ガーデンショウ

花栽培、観賞のパブリックショウとして高く評価され、入場者数も年々増加している。

グリーンアドバイザー

家庭での花栽培の身近な指導者としても認識が高く、販売店では資格者を確保し、顧客指導に役立っている。

学校緑花

学校関係者からは子供たちの花への関心が高まり、情操教育に役立っていると評価されている。

⑩今後の構想、課題

フラワー&ガーデンショウ：

パブリックショウとしてさらに花栽培農家の参加も呼びかけ、入場者が花への関心高められるよう企画していく。

グリーンアドバイザー：

資格者1万人と更なる質の向上を図るために上級認定者制度を設ける。

学校緑花：

対象者、地域の拡大および成果の発表などを通じて花栽培の楽しみを啓発普及していく。

⑪その他

新聞でのグリーンアドバイザー記事、日比谷公園ガーデニングショウ2006での活動